

思春期を迎えた我が子と上手につきあう・「親業」の心得

親の10ヶ条

-子供の成長・親の苦勞-



立命館慶祥

中学校・高等学校

久野信之校長

子育て講演会

日本で多くの講演実績と、熱烈ファンを持つ、小学生・中学生の保護者のための「教育講演会」です。

10歳から17歳は、子供が「自立」へ向けて、もっとも大きく変化する時期です。

その変化は、親にとって、また、子ども自身にとって、実は共通の「戸惑いの時期」なのです。

「親」は、子どもにとって、「最初に越えるべき壁」と同時に、一番身近な「理解者」であり、「応援者」でなければなりません。

教育心理学者：トマス・ゴードン博士の「親業」を基本に、親と子どもの具体的な「接し方・対応の仕方」を楽しく学べます。

「親子関係」は、りっぱな「人間関係」。

そこには、目からうろこの発見が、きっとあるはずです。

日時：2017年7月7日(金) 10:00~11:00 子育て講演会
11:00~11:30 学校説明会

場所：UBC II (スクンビット・ソイ33入口角)



Nobuyuki Kuno

久野信之 (写真：2010・ガラパゴス諸島にて)

1996年の立命館慶祥中学校・高等学校の開校当初から高校3年生の学年主任を長く務め進学指導、生徒指導の最前線に立ってきた。

札幌で不登校生徒の為に「開心庵」を運営し、保護者と子どものサポートを行っている。

慶祥高校の国際教育の中心である海外研修旅行の企画リーダーを務め、「世界初のガラパゴス研修旅行」、ボルネオ島オランウータン保護研修、オーストラリアGBRコースなどを企画、実施。生徒と共に「地球を大冒険」する教師である。

